

＜東海学園大学公開講座＞

「江戸歌舞伎」(秋学期)



安田 文吉 東海学園大学人文学部特任教授

(やすだ ぶんきち)

歌舞伎はわかりにくい、難しいと、しばしば耳にしますが、江戸時代の歌舞伎は、当時、庶民の一番の娯楽であり、作品の筋立ても廻り舞台やセリ、花道を使った演出も楽しいものでした。その楽しさを味わい、同時に歌舞伎の本質について、歌舞伎の歴史的変遷を踏まえながら考えます。今回は、10月の御園座顔見世観劇の手引きと春学期に続いて「歌舞伎十八番」を取り上げて、DVDや画像を見ながらお話しをいたします。猶、顔見世出演役者の話を聞く機会も計画しています。

講 師：安田文吉（東海学園大学 人文学部特任教授）
安田徳子（岐阜聖徳学園大学 名誉教授）
早川由美（愛知淑徳大学 非常勤講師）

日 程：全12回（各回水曜日・18時半～20時）

今回のテーマ「顔見世観劇の手引きと作品研究」

①	9月28日	顔見世観劇の手引き(橋弁慶)
②	10月5日	顔見世観劇の手引き(壺坂靈驗記)
③	10月12日	顔見世観劇の手引き(おいさんばあさん)
④	10月19日	歌舞伎役者との対談(予定)
⑤	10月26日	顔見世観劇の手引き(英執着獅子)
⑥	11月2日	歌舞伎の成り立ち
⑦	11月9日	顔見世観劇の手引き(品川心中)
⑧	11月16日	作品研究「菅原伝授手習鑑」総論・賀茂堤
⑨	11月30日	作品研究「菅原伝授手習鑑」筆法伝授
⑩	12月7日	作品研究「菅原伝授手習鑑」道明寺・車曳
⑪	12月14日	作品研究「菅原伝授手習鑑」賀の祝・天拝山
⑫	12月21日	作品研究「菅原伝授手習鑑」寺子屋

※各回の内容は変更になることがありますので予めご承知おきください

場 所：東海学園大学 栄サテライトキャンパス(中日ビル9階) 901教室

定 員：36名 ※定員になり次第、受付終了

受 講 料：12,000円（テキスト代除く）※初回受付時に現金でお支払いください。

申込方法：以下の必要事項を明記の上、メールまたはFAXでお申し込みください。

①氏名（ふりがな） ②〒・住所 ③連絡先

〈メール〉ext@tokaigakuen-u.ac.jp 〈FAX〉052-801-1292

問い合わせ：東海学園大学地域連携推進室 052-801-1273